

H O K K A I D O I H O

北海道医報

4

月号

2023.4.1
第1255号



北海道 美の遺産 遠藤 亨 『SPACE & SPACE<BOTTLE III>』 北海道立旭川美術館 所蔵

CONTENTS

北海道医報
令和5年4月1日 第1255号

指標／コロナ禍からの新たな一歩
ー令和5年度事業計画ー……………松家 治道………… 3
医の倫理綱領……………9
報告／保険医療医師研修会……………伊藤 利道…………10
報告／北海道医師会 医政講演会……………荒木 啓伸…………12
報告／政党との政策懇談会……………荒木 啓伸…………16
報告／令和4年度道内急病センター連絡会……………青木 秀俊…………17
報告／令和4年度北海道医療・福祉関係職能団体等意見交換会……………水谷 匡宏…………18
報告／令和4年度郡市・医育機関医師会組織強化担当役職員連絡協議会……………鈴木 伸和…………20
報告／令和4年度 北海道保険医会との懇談会……………荒木 啓伸…………22
生涯教育シリーズXXIV／近年問題になっている新興・再興感染症・One Health としての感染症
COVID-19 の疫学と感染対策……………黒沼 幸治…………23
税務相談室／源泉徴収税額の計算……………中村 孝一…………27
医師のための法律相談コーナー／近時の医療判例 (35) ……矢吹 徹雄、二本柳宏美…………28
若手医師コーナー／Spirits 若手医師リレーエッセイ ……審 一範…………31
会員のひろば……………九津見圭司、藤井 謙、水関 清、東浦 勝浩、代田 剛、
中村 一博、関根 徹、吉田 貢、岩崎 寛、小林 悟、
木村 正一、山内 修、細田 晋……………32
ポラリスを仰ぐ北の大地から……………渥美 達也、古川 博之…………44
大通公園を望む窓辺から……………橋本 洋一、菅田 忠夫…………45
日本医師会生涯教育講座開催情報……………46
中央46 道南47 後志47 道北47 北見48 道東48
その他 (学会・医会・研究会等) 48
日医認定産業医制度研修会開催一覧……………49
訃報……………51
道医の動き……………51
会議室／第23・24回常任理事会、第6回理事会……………52
売貸医院・医師招聘情報……………60
道医師国保の頁……………64
季節風／少子化と子どもを取り巻く問題……………寺本 瑞絵…………74
お知らせ
令和5年度生活習慣病予防のための人材育成研修会⑧／新型コロナウイルス感染症関連情報⑧／電子メ
ールによる会員への情報提供についてメールアドレスの登録ー15／北海道内科医会ならびに日本臨床
内科医会入会のご案内⑩／北海道医報へのご投稿等⑪／北海道医報「会員のひろば」投稿募集⑫／「医
師資格証」を持ちましょう⑬／2022年度日本医師会生涯教育制度の自己申告⑭／アクションズ若手医師
活動報告 投稿大募集!!⑮／医師招聘に掲載をご検討中の医療機関の皆様へ⑯／北海道医師会ホームペ
ージ フォトギャラリー 作品募集⑰／北海道医師会医師キャリアサポート相談窓口⑱／グループ保険の
ご案内⑲

北海道医師会会員数 8,108名 (-2) うち日本医師会会員数 5,684名 (-1)
A 2,352名 (+2) B2 4,588名 (-1) C2 128名 (+1)
B1 622名 (-2) C1 86名 (±0) C3 332名 (-2)
令和5年2月28日現在 () 内前月比

作品介绍

北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立旭川美術館
(旭川市常磐公園内 0166-25-2577)

えんどう すずむ
遠藤 享 SPACE & SPACE (BOTTLE III)
1933 (昭和8) 年～
甲府市生まれ。
1982 (昭和57) 年の作品。紙、リトグラフ (45.0×45.0cm)。

1933年甲府市に生まれる。1945年旭川に転居、青年期を旭川で過ごす。1954年グループ黄土結成に参加。1962年桑沢デザイン研究所卒業。1980年サンシャイン版画グランプリ展石版部門大賞受賞。1983年版画大賞展優秀賞受賞 (本作品)。1984年日本国際美術展京都国立近代美術館賞受賞。1990年インド国際版画ビエンナーレグランプリ受賞など受賞多数。90年代以降、コ

ンピューターを用いた画像合成や加工にも取り組み、版画制作の方法に新機軸をもたらした。それらの功績が認められ、1998年紫綬褒章受章。国内外で高い評価を得ている。現在も新しい表現を追求し、個展の開催など精力的に活動している。

リトグラフは平らな石版石や金属板などの版面に、油性分を含んだ描画材で描き、水と油の反発作用を利用した化学的な製版処理を施して刷る版画技法。イメージがそのまま印刷されるので表現の幅が広がる。遠藤はリトグラフの技法を活用し、新しい版画の制作方法に取り組んだ。本作品もモチーフの精巧なディテールと光の反射が美しく、透過性のあるくすんだ色調の空間のなかに、幻想的な雰囲気を作り出されている。